(1)第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所 ①事業所名 株式会社 株式会社〇〇水産

②事業所名 ③事業所名 実習期間

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

計

合

時

間

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地 所在地

美省界																	
	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例	事業所	合計時間	月・時間数													
	指導員の役職・氏名(経験年数)			1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目		
1 必 多 著 発	5.一連のいか動り具の製作作業 ②漁具・漁労機械の操作作業	株式会社〇〇水産	O h				Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ			
2 必須	(国際護具の着用と服装の安全点領・収納作業) (ア保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施) ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	同上	O h				Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ			
3 厚選業	1 国際上での漁男製作・無修作業 ・ ④陸上での漁労機器点検作業	同上	O h			<u>△</u>	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ			
4	司 ①出港時の漁具積み込み作業 ②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業	同上	O h			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ		
5 展近。展现美	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	O h				Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ			

(注意) 予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。 使用する素材、材 特になし 料等 ①漁労機械類 1.いか釣り漁船 9. 魚群探知機 2. 自動いか釣り機 3. 巻き上げリール 4. いか受け台(流し) 10. GPS 11. 自記水温計 12. ベルトコンベアー 13. グレーズタンク 14. 冷結庫 5. シューター 6. シーアンカー(パラアンカー) 7. スパンカー 8. 集魚灯 使用する機械、器 15. 手動式選別機16. 自動式選別機 具等 2漁具類 ○庶兵類 1.いか角(いか針) 2.錘(分銅) 3.釣糸(テグス) 4.より戻し 5. 冷凍パン 6. 魚箱(発泡スチロール箱) 7. 漁具等仕様書 スルメイカ (マイカ)
 アカイカ (ムラサキイカ)
 ヤリイカ
 ケンサキイカ 製品等の例 5. コウイカ (スミイカ) 指導員名 1. ○級海技士(航海)免許 2. ○級海技士(機関)免許 3. 揚貨装置運転士免許 4. フォークリフト運転技能講習終了 免許·資格等 指導体制 5. 漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格

 \bigcirc h

 \bigcirc h

 \bigcirc h

 \bigcirc h

(2)第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

所在地 所在地 所在地 所在地

技能実習を行わせる事業所 ①事業所名 ②事業所名 ③事業所名 実習期間 20XX年 XX 月 XX 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例	事業所	合計時間				事業所 合計時間 月・時間数											
	必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	7. 215/21	A 814184	1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目			
1 必須業務	(1)いか釣漁業 ①漁具の製作・補修作業 1.まき結び作業 2.もやい結び作業 3.本目結び作業 4.かえる又結び作業 5.アイスプライス作業 6.ショートスプライス作業 7.釣糸(テグス)の良否判断作業 8.いか針(いか角)良否の判断作業 9.より戻し、錘(分銅)の良否の判断作業 10.一連のいか釣り具の製作作業 10.一連のいか釣り具の製作作業 2.漁具・漁労機械の操作作業 1.魚群探知機の無群探索作業 2.魚群探知機の測深(海底の深さ測定)作業 3.自動いか釣り機の水深設定作業 3.自動いか釣り機の水深設定作業	株式会社〇〇水産	Oh	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	<u> </u>	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	<u>\(\times \)</u>			
2	1.漁獲したイカの種類分け作業 2.漁獲したイカのサイズ分け作業 3.漁獲したイカの解体処理作業 4.冷凍パン立て作業 5.凍結処理したイカを冷凍パンから外す処理作業 漁労長:新宿太郎(25年) (2)安全衛生業務	宿太郎(25年)																
必須業務	①雇入れ時等の安全衛生教育 ②乗船時の安全衛生教育 ③作業開始前の安全装置等の点検作業 ④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業 ⑤漁船漁業職種に必要な整理整頓作業 ⑥漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑥保護具の著用と服装の安全点検・収納作業 ⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施 ⑧安全装置の使用等による安全作業 ⑨労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得 ⑪操業時の事故(転倒、海中転落、落下物、噛みつかれ等)防止 ⑫消火器による初期消火作業	同上	Oh	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
3 関連業務	漁労長:新宿太郎(25年) ①水揚げ作業の準備 ②水揚げ作業(陸上選別を含む。) ③陸上での漁具製作・補修作業 ④陸上での漁労機器点検作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同 - 上	O h	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
4 周辺業務	①出港時の漁具積み込み作業 ②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業	同上	O h	△ ←	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ			
5 関連・周辺業務	漁労長:新宿太郎(25年) 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	O h	<u>△</u>	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
粉	合 計 時 間 (注意)		Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh			

丁疋衣に	は、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。
使用する素材、材 料等	特になし
使用する機械、器 具等	①漁労機械類 9. 魚群探知機 2. 自動いか釣り機 10. GPS 3. 巻き上げリール 11. 自記水温計 4. いか受け台(流し) 12. ベルトコンベアー 5. シューター 13. グレーズタンク 6. シーアンカー(パラアンカー) 14. 冷結庫 7. スペンカー 15. 手動式選別機 8. 集魚灯 16. 自動式選別機 ②漁具類 5. 冷凍パン 2. 錘(分銅) 6. 魚箱(発泡スチロール箱) 3. 釣糸(テグス) 7. 漁具等仕様書 4. より戻し 7. 漁具等仕様書
製品等の例	1. スルメイカ (マイカ) 2. アカイカ (ムラサキイカ) 3. ヤリイカ 4. ケンサキイカ 5. コウイカ (スミイカ)
指導体制	指 導 員 名 新宿 太郎 免許・資格等 1. ○級海技士(航海)免許 2. ○級海技士(機関)免許 3. 揚貨装置運転士免許 4. フォークリフト運転技能講習終了 5. 漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格

(3)第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所 ①事業所名 ②事業所名 ③事業所名 実習期間 20XX年 XX 月 XX

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 所在地 所在地 所在地

	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	業所 合計時間 月・時間数 1月目 2月目 3月目 4月目 5月目 6月目 7月目 8月																
1	指導員の役職・氏名(経験年数) (1)いか釣漁業			1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目				
	①漁具の製作・補修作業 1.まき結び作業 2.もやい結び作業 3.いかり結び作業			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
	4.ロープの端留め作業 5.本目結び作業 6.かえる又結び作業	-ブの端留め作業 目結び作業 (スプライス作業 (エプライス作業 バートスプライス作業 - グスプライス作業 - ネパンプライス作業																	
	8.ショートスプライス作業 9.ロングスプライス作業 10.釣糸(テグス)の良否判断作業 11.いか針(いか・角)良否の判断作業																		
必須	12.より戻し、錘(分銅)の良否の判断作業 13.一連のいか釣り具の製作作業 14.いか釣り具をいか釣り機にセットする作業 ②漁具・漁労機械の操作作業	株式会社	0												,				
業務	1.GPSを使用し、漁場を決める作業 2.魚群探知機の魚群探索作業 3.魚群探知機の測深(海底の深さ測定)作業 4.集魚灯の管理作業	○○水産	h																
	5.シーアンカー(バラアンカー)用ウィンチ等の操作作業 6.自動いか釣り機の水深設定作業 ③漁獲物の処理作業 1.漁獲したイカの種類分け作業														,				
	2.漁獲したイカのサイズ分け作業 3.漁獲したイカの解体処理作業 4.漁獲したイカの確結処理作業 5.冷凍パン立て作業 6.凍結処理したイカを冷凍パンから外す処理作業																		
	7.イカの生出荷用箱詰め作業 漁労長:新宿太郎(25年)																		
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②乗船時の安全衛生教育 ③作業開始前の安全装置等の点検作業			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
必須業務	④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業⑤漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業⑥保護具の着用と服装の安全点検・収納作業⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施※⑧安全装置の使用等による安全作業	同上	O h	1										1					
420	◎労働衛生上の有害性を防止するための作業⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得⑪操業時の事故(転倒、海中転落、落下物、噛みつかれ等)防止⑫消火器による初期消火作業																		
3 関 連	漁労長:新宿太郎(25年) ①水揚げ作業の準備 ②水揚げ作業(陸上選別を含む。) ③陸上での漁具製作・補修作業		0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
産業務	④陸上での漁労機器点検作業 	日上	h	+															
4 周辺業数	①出港時の漁具積み込み作業 ②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業	同上	O h	\triangleleft	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
務 5 関連・	漁労長:新宿太郎(25年) 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ				
周辺業務	漁労長: 新宿太郎(25年)	日上	O h	+															
	合 計 時 間 (注意)		Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh				

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材 料等	特になし
使用する機械、器具等	①漁労機械類 9. 魚群探知機 2. 自動いか釣り機 10. GPS 3. 巻き上げリール 11. 自記水温計 4. いか受け台(流し) 12. ベルトコンベアー 5. シューター 13. グレーズタンク 6. シーアンカー(パラアンカー) 14. 冷結庫 7. スパンカー 15. 手動式選別機 8. 集魚灯 16. 自動式選別機 ②漁具類 5. 冷凍パン 2. 錘(分銅) 6. 魚箱(発泡スチロール箱) 3. 釣糸(テグス) 7. 漁具等仕様書
製品等の例	1. スルメイカ (マイカ) 2. アカイカ (ムラサキイカ) 3. ヤリイカ 4. ケンサキイカ 5. コウイカ (スミイカ)
指導体制	指導員名 新宿太郎 免許・資格等 1.○級海技士(航海)免許 2.○級海技士(機関)免許 3.揚貨装置運転士免許 4.フォークリアト運転技能講習終了 5.漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格

(4)第3号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所 ①事業所名 株式会社〇〇水産 ②事業所名 ③事業所名 実習期間 20XX年 XX 月 XX

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇 所在地 所在地

	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例	事業所	合計時間	月・時間数											
1	必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数) (1)いか釣漁業	1.214/21		1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
	①漁具の製作・補修作業 1.まき結び作業														
	2.もやい結び作業 3.いかり結び作業			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	\triangle	Δ	Δ	Δ	Δ
	3.V かりねい作業 4.ロープの端留め作業														
	5.年目前ひ作業 6.かえる又結び作業														
	7.アイスプライス作業 8.ショートスプライス作業														
	9.ロングスプライス作業 10.釣糸 (テグス) の良否判断作業														
	10.釣糸(テグス)の良否判断作業 11.いか針(いか角)良否の判断作業 12.より戻し、錘(分銅)の良否の判断作業	+++													
	13.一連のいか釣り具の製作作業														
	14.いか釣り具をいか釣り機にセットする作業 ②漁具・漁労機械の操作作業	株式													
必須	1.GPSを使用し、漁場を決める作業 2.魚群探知機の魚群探索作業	会社	0												
業務	3.魚群探知機の測深(海底の深さ測定)作業 4.集魚灯の管理作業	0	h												
	5.シーアンカー(パラアンカー)用ウィンチ等の操作作業 6.パラアンカーの投入作業	水産													
	7.スパンカーの展開作業	/ ± .													
	8.自動いか釣り機の水深設定作業 9.いか釣り機の洋上メンテナンス作業														
	10.ローブの巻き上げ作業 ③漁獲物の処理作業														
	1.漁獲したイカの種類分け作業 2.漁獲したイカのサイズ分け作業														
	3.漁獲したイカの解体処理作業 4.漁獲したイカの凍結処理作業														
	5.冷凍パン立て作業														
	6.凍結処理したイカを冷凍パンから外す処理作業 7.イカの生出荷用箱詰め作業														
	8.魚艙の温度管理作業														
2	漁労長:新宿太郎(25年) (2)安全衛生業務														
	①雇入れ時等の安全衛生教育 ②乗船時の安全衛生教育	_													
	③作業開始前の安全装置等の点検作業 ④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業			\triangle	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	\triangle
必	⑤漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑥保護具の着用と服装の安全点検・収納作業														
須業	⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施 ※	同 上	O h												
務	⑧安全装置の使用等による安全作業⑨労働衛生上の有害性を防止するための作業	- - -													
	⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得⑪操業時の事故(転倒、海中転落、落下物、噛みつかれ等)防止														
	<u> ②消火器による初期消火作業</u>														
3	漁労長:新宿太郎(25年) ①水揚げ作業の準備														
関	②水揚げ作業(陸上選別を含む。) ③陸上での漁具製作・補修作業			\triangle	Δ	Δ	\triangle	Δ	Δ	Δ	\triangle	\triangle	Δ	\triangle	Δ
連業	④陸上での漁労機器点検作業	同 上	O h	←											<u>→</u>
務															
4	漁労長:新宿太郎(25年) ①出港時の漁具積み込み作業														
周辺	②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業	同上	0	Δ	Δ	Δ	\triangle	\triangle	Δ	Δ	\triangle	\triangle	Δ	Δ	Δ
業務			h	•											-
5 関	漁労長:新宿太郎(25年) 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務)														
連・	以主射工業が(規模素務、何以素務を117%では必ず表施する素例) 上記※に同じ	 		Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	\triangle	Δ	Δ	Δ	\triangle	\triangle	Δ
周辺	漁労長:新宿太郎(25年)	同 上	O h												
業務															
	合 計 時間		Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh

[・] 予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材 料等	特になし
使用する機械、器具等	①漁労機械類 9. 魚群探知機 2. 自動いか釣り機 10. GPS 3. 巻き上げリール 11. 自記水温計 4. いか受け台(流し) 12. ベルトコンベアー 5. シューター 13. グレーズタンク 6. シーアンカー(パラアンカー) 14. 冷結庫 7. スパンカー 15. 手動式選別機 8. 集魚灯 16. 自動式選別機 ②漁具類 5. 冷凍パン 2. 錘(分銅) 6. 魚箱(発泡スチロール箱) 3. 釣糸(デグス) 7. 漁具等仕様書 4. より戻し 7. 漁具等仕様書
製品等の例	 スルメイカ(マイカ) アカイカ (ムラサキイカ) ヤリイカ ケンサキイカ コウイカ (スミイカ)
指導体制	指 導 員 名 新宿 太郎 免許・資格等 1. ○級海技士(航海)免許 2. ○級海技士(機関)免許 3. 揚貨装置運転士免許 4. フォークリフト運転技能講習終了 5. 漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格

(5)第3号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社○○水産

②事業所名

③事業所名 実習期間

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 所在地 所在地

所在地 東京都新宿区西新宿○-○○-○○

	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例	事業所	事業所 合計時間 1月目 2月目 3月目 4月目 5月目 6月目 7月目 8月目 9月目 10月目 11月目 12月日 12月日 12月日 12月日 12月日 12月日 12月日 12月日																																							
1	必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数) (1)いか釣漁業	7 /15//	- A1-41-0	1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目																											
1	①漁具の製作・補修作業																																									
	1.まき結び作業 2.もやい結び作業			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ																											
	3.いかり結び作業			<u></u>	_	_		_		_	_				_ -																											
	4.ロープの端留め作業 5.本目結び作業																																									
	6.かえる又結び作業																																									
	7.アイスプライス作業 8.ショートスプライス作業																																									
	9.ロングスプライス作業 10.釣糸 (テグス) の良否判断作業																																									
	11.いか針(いか角) 良否の判断作業																																									
	12.より戻し、錘(分銅)の良否の判断作業 13.一連のいか釣り具の製作作業																																									
	14.いか釣り具をいか釣り機にセットする作業 ②漁具・漁労機械の操作作業	株式																																								
必	1.GPSを使用し、漁場を決める作業	会社	_																																							
須業	2. <u>魚群探知機の魚群探索作業</u> 3.魚群探知機の測深(海底の深さ測定)作業	社	O h																																							
務	4.集魚灯の管理作業	小水																																								
	5.シーアンカー(パラアンカー)用ウィンチ等の操作作業 6.パラアンカーの投入作業	産																																								
	7.スパンカーの展開作業 8.自動いか釣り機の水深設定作業																																									
	9.いか釣り機の洋上メンテナンス作業																																									
	10.ロープの巻き上げ作業 ③漁獲物の処理作業																																									
	1.漁獲したイカの種類分け作業 2.漁獲したイカのサイズ分け作業																																									
	3.漁獲したイカの解体処理作業																																									
	4.漁獲したイカの凍結処理作業 5.冷凍パン立て作業																																									
	6.凍結処理したイカを冷凍パンから外す処理作業																																									
	7.イカの生出荷用箱詰め作業 8.魚艙の温度管理作業																																									
	漁労長:新宿太郎(25年)																																									
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育	 																																								
	②乗船時の安全衛生教育			^	^	^	_	^	^	^	^		^	_	٨																											
	③作業開始前の安全装置等の点検作業 ④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業			$\stackrel{\triangle}{\longleftarrow}$	Δ	Δ	\triangle		\triangle	Δ		\triangle	Δ	Δ	$\stackrel{\triangle}{\longrightarrow}$																											
必	⑤漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑥保護具の着用と服装の安全点検・収納作業																																									
須業	⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施 / ※		O h																																							
務	⑧安全装置の使用等による安全作業⑨労働衛生上の有害性を防止するための作業																																									
	⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得 ⑪操業時の事故(転倒、海中転落、落下物、噛みつかれ等)防止																																									
	迎消火器による初期消火作業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																																									
			<u> </u>		L	L_	<u> </u>	L		L					<u> </u>																											
3	①水揚げ作業の準備 ②水揚げ作業(陸上選別を含む。)																																									
関連	③陸上での漁具製作・補修作業	同	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	\triangle	\triangle	Δ	Δ																											
業	<u>④陸上での漁労機器点検作業</u>	上	h	•																																						
務	漁労長:新宿太郎(25年)]																																								
4	①出港時の漁具積み込み作業	同上													<u> </u>																											
周辺	②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業		0	\triangle	\triangle	Δ	\triangle	\triangle	\triangle	\triangle	\triangle	\triangle	Δ	Δ	Δ																											
業務			h	•																																						
	漁労長:新宿太郎(25年)												<u> </u>		<u> </u>																											
5 関	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ			\triangle	\triangle	Δ	\triangle	Δ	\triangle	Δ	Δ	\triangle	Δ	Δ	Δ																											
連		同上									同 ○ ◀							\circ													—											
連・周	丁担臣, 定隊十郎 (95年))										ļ i	ļ			
連・周辺業	工場長:国際太郎(25年)																																									
連・周辺	工場長:国際太郎(25年)			Oh	Oh	Oh	Oh	○h	Oh	○h	Oh	Oh	Oh	Oh	Oh																											

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。 使用する素材、材 特になし 料等 ①漁労機械類 1. いか釣り漁船 2. 自動いか釣り機 3. 巻き上げリール 9. 魚群探知機 10. GPS 11. 自記水温計 4. いか受け台(流し) 12. ベルトコンベアー 13. グレーズタンク 5. シューター 5. シューケー 6. シーアンカー(パラアンカー) 7. スパンカー 8. 集魚灯 ②漁具類 14. 冷結庫 15. 手動式選別機 使用する機械、器 具等 16. 自動式選別機 5. 冷凍パン 6. 魚箱(発泡スチロール箱) 7. 漁具等仕様書 ①(ボ兵類 1. いか角(いか針) 2. 錘(分銅) 3. 釣糸(テグス) 4. より戻し

製品等の例	 スルメイカ (マイカ) アカイカ (ムラサキイカ) ヤリイカ ケンサキイカ コウイカ (スミイカ)
指導体制	指 導 員 名 新宿 太郎 免許・資格等 1. ○級海技士(航海)免許 2. ○級海技士(機関)免許 3. 揚貨装置運転士免許 4. フォークリフト運転技能講習終了 5. 漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格